

# 食品開発学科 F S T

## Department of Food Science and Technology

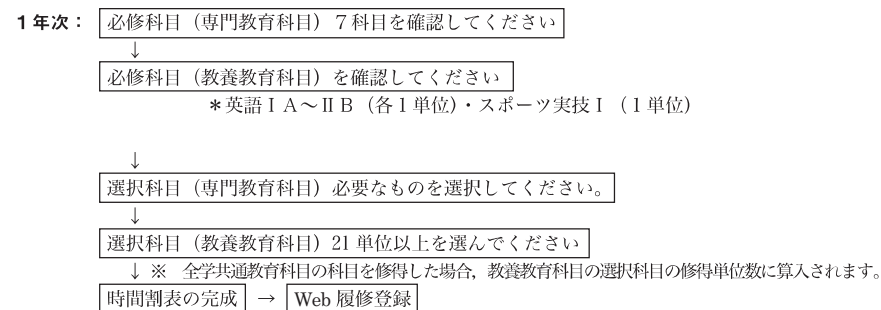
**教育研究上の目的** 新たな食品を創造するために、最先端の食品製造、並びに食品の栄養・機能を理解し、健康の維持・増進に役立ち、おいしくて安全な食品を開発することができる技術者・研究者を養成する。また、食品産業界を牽引し、国民の健康増進にも貢献できる人材の養成を行う。

**卒業の要件** 食品開発学科の学生が卒業するために必要な単位数は、次のとおりです。これは最低単位数ですので、これ以上の履修が望まれます。

・教養教育科目	必修科目：	9単位
	選択科目：	21単位以上
・専門教育科目	必修科目：	43単位
	選択科目：	51単位以上（選択必修科目含む）
・合計（卒業最低単位数）		124単位以上

**進級の条件** 1年次から2年次へ：30単位以上  
2年次から3年次へ：60単位以上  
3年次から4年次へ：90単位以上

**履修の方法** 次の手順で自分の「時間割表」を完成してから、Web履修登録してください。  
→「履修及び諸手続」の「5履修登録について」を参照



教職・学芸員課程の履修者は、必修科目を必ず登録してください。

**2年次：**

- 1) 専門教育科目の必修科目：14科目を必ず登録してください。
- 2) 教養教育科目の必修科目：英語ⅢA～ⅣB（各1単位）を必ず登録してください。
- 3) 専門教育科目の選択科目：必要なものを選択して登録してください。
- 4) 教職・学芸員課程の履修者は、それぞれの必修科目を必ず登録してください。
- 5) 教養教育科目の選択科目：必要な単位数分以上選択してください。

**3年次：**

- 1) 専門教育科目の必修科目：3科目を必ず登録してください。
- 2) 専門教育科目の選択科目：必要なものを選択して登録してください。  
(選択必修科目に注意)
- 3) 教職・学芸員課程の履修者は、それぞれの必修科目を必ず登録してください。
- 4) 教養教育科目の選択科目：必要な単位数分以上選択してください。

**4年次：**

- 1) 専門教育科目の必修科目：2科目を必ず登録してください。
- 2) 専門教育科目の選択科目：必要なものを選択して登録してください。
- 3) 教職・学芸員課程の履修者は、それぞれの必修科目を必ず登録してください。
- 4) 教養教育科目の選択科目：必要な単位数分以上選択してください。

◇再履修が必要な科目（特に必修）は必ず登録・受講するよう計画を立ててください。

◇資格について、必修又は選択必修科目があるので注意してください。

◇教職課程の履修者であっても専門教育科目の選択科目（選択必修含む）を51単位以上修得するようにしてください。

食品開発学科：教養教育科目・専門教育科目一覧表

		1 年 次		2 年 次	
全学共通教育科目		選択	自主創造の基礎 日本を考える (2)		
教 養 教 科 目	言語系科目	必修	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B	英語 III A 英語 III B 英語 IV A 英語 IV B	(1) (1) (1) (1)
		選択	初級ドイツ語文法A 初級ドイツ語会話A 検定ドイツ語A 初級フランス語文法A 初級スペイン語文法A 初級中国語文法A 中級中国語文法A 初級韓国語文法A 日本語 I	初級ドイツ語文法B 初級ドイツ語会話B 検定ドイツ語B 初級フランス語文法B 初級スペイン語文法B 初級中国語文法B 中級中国語会話 初級韓国語文法B 日本語 II	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
教 育 科 目	人文・社会系科目	選択	日本語表現の基礎 倫理学入門 心理学入門 文化人類学入門 法学入門 政治と現代社会 歴史学入門 日本の歴史	日本の文学 倫理学の現在 行動心理学 環境の文化人類学 日本国憲法 経済学入門 社会学の現在 地理学の現在	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)
		選択	基礎生物学 物理学入門 基礎地球科学 線形代数	基礎力学 統計学入門 物理学演習	(2) (2) (2) (1)
目	健康・スポーツ系科目	必修	スポーツ実技 I		(1)
	総合系科目	選択	スポーツ実技 II データサイエンスの基礎 データサイエンスの世界	スポーツ実技 III 情報科学 地球環境を考える	(1) (2) (2)
基礎専門科目		選択	海外フィールド実習		(1)
専 門 教 育 科 目	食品の開発・基盤系科目	必修	食品開発概論 食品開発基礎理論 I 食品開発基礎理論 II 食品開発基礎実験 食品科学 食品開発の歴史 キャリアデザイン I	食品開発演習 I キャリアデザイン II	(1) (2)
		選択			
教 育 科 目	食品の創造・開発系科目	必修		食品資源利用学 食品資源利用学実験 食品加工学 食品加工学実験	(2) (1) (2) (2) (1)
		選択	食品素材科学	乳製品科学 発酵食品学 冷凍食品学 おいしきの科学 食品製造プロセス学 調理科学	(2) (2) (2) (2) (2) (2)
教 育 科 目	食品と健康系科目	必修		食品機能化学 食品機能化学実験 食品栄養学 食品栄養学実験	(2) (1) (2) (1)
		選択		フィッティングと食 スポーツ食品科学	(2) (2)
目	食品と安全管理系科目	必修		食品衛生学 食品衛生学実験 食品分析学 食品分析学実験	(2) (1) (2) (1)
		選択	食品と公衆衛生 食品安全学総論		(2) (2)
教 育 科 目	広域基礎科目	選択	生物資源科学概論 生物学概論 I	生物学概論 II 物理学概論 I 物理学概論 II 化学概論 I 化学概論 II 生物学実験	(2) (2) (2) (2) (2) (2)

(注) 教養教育科目について英語 I A～IV B 及びスポーツ実技 I 以外の科目は、開講年次の指定はありません。

(どの年次でも履修可能、1 年次で英語 III A～IV B 以外の全科目を履修可能)

英語以外の母語については、留学生は母語を履修することができます。

また、日本語 I・II は留学生のみ履修できます。

広域基礎科目は教職課程を受講する学生のみ履修登録を認めます。ただし、「生物資源科学概論」は教職課程を受講していない学生であっても、履修登録を認めます。

		3 年 次		4 年 次		卒業に必要な単位数
						8
		初級ドイツ語講読A 中級ドイツ語講読A	(1) (1)	初級ドイツ語講読B 中級ドイツ語講読B	(1) (1)	30
		初級フランス語会話A 初級スペイン語会話A 初級中国語会話A	(1) (1) (1)	初級フランス語会話B 初級スペイン語会話B 初級中国語会話B	(1) (1) (1)	
		初級韓国語会話A	(1)	初級韓国語会話B	(1)	
		哲学入門	(2)	哲学の現在	(2)	
		個性の心理学 比較文化論 社会学入門 経済と現代社会 現代社会と福祉	(2) (2) (2) (2) (2)	比較芸術論 政治学入門 地理学入門 世界の歴史	(2) (2) (2) (2)	
		基礎化学 補計学入門 総合生物学	(2) (2) (2)	総合地球科学 総合化学 解析学	(2) (2) (2)	1
		スポーツ実技 IV	(1)	スポーツ科学	(2)	
		科学史 生命倫理	(2) (2)	科学技術と社会 ボランティア論	(1) (2)	
専 門 教 育 科 目	食品の開発・基盤系科目	必修	食品開発演習 II 食品開発実習 I 食品開発実習 II	食品開発研究 I 食品開発研究 II	(1) (1) (1)	25
		選択				
		* 食品開発インターンシップ * 食品衛生監視員養成講座 * 研究者・技術者養成講座 * TOEIC対策講座 * フェューチャーフードサイエンス * 食品行政 * 実験統計学 * バイオインフォマティクス	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)			6
教 育 科 目	食品の創造・開発系科目	必修		宇宙食開発学 ブレッド&スイーツサイエンス においの科学 食品界面科学 食品品質管理論 食物の科学 食とバイオテクノロジー	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	6
		選択				
教 育 科 目	食品と健康系科目	必修		新食料開発論 食とサプリメントの科学 サプリメントの科学 食品成分化学 食と脳科学	(2) (2) (2) (2) (2)	6
		選択				
目	食品と安全管理系科目	必修		食品添加物論 分析機器概論 食品微生物学 食品パッケージの科学 食保存の科学	(2) (2) (2) (2) (2)	6
		選択				
教 育 科 目	広域基礎科目	選択	生物資源科学概論 生物学概論 I	生物学概論 II 物理学概論 I 物理学概論 II 化学概論 I 化学概論 II 生物学実験	(2) (2) (2) (2) (2) (2)	

基礎専門科目及び広域基礎科目を修得した単位は専門教育科目の選択の単位数の中に算入されます。

(専門教育科目の卒業要件単位数として算入されます)

\* 4科目より1科目を選択必修